

TELEVISION CAMERA SYNCHRONIZING SYSTEM

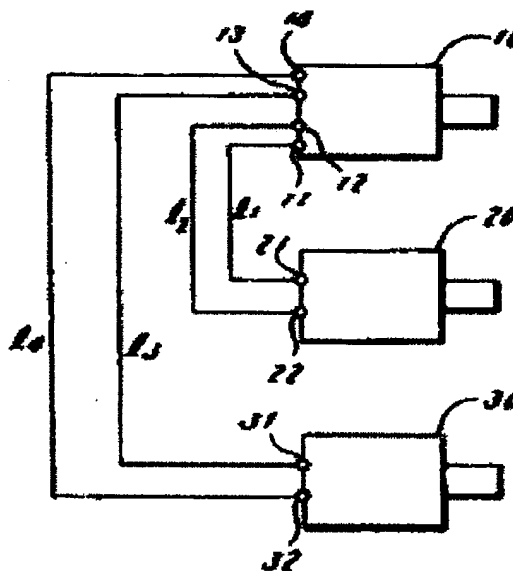
Patent number: JP55161469
Publication date: 1980-12-16
Inventor: NAKAMURA MASAYOSHI
Applicant: NIPPON ELECTRIC CO
Classification:
- international: H04N5/04
- european: H04N5/073B
Application number: JP19790069735 19790604
Priority number(s): JP19790069735 19790604

Report a data error here

Abstract of JP55161469

PURPOSE: To establish synchronization among plural cameras without an external synchronizing signal generator, by taking out the external synchronizing signal from the first TV camera which is reference of synchronization and by applying this signal to the second TV camera.

CONSTITUTION: The first vertical driving (VD) signal output terminal 11 and the first horizontal driving (HD) signal output terminal 12 of the first TV camera 10 which is reference of synchronization are connected to VD signal input terminal 21 and HD signal input terminal 22 of the second TV camera 20 whose synchronization is established from the external. In this system, synchronization can be established cheaply because it is unnecessary to provide an external synchronizing signal generator.



Data supplied from the *esp@cenet* database - Worldwide

BEST AVAILABLE COPY

⑨ 日本国特許庁 (JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報 (A)

昭55-161469

⑬ Int. Cl.³
H 04 N 5/04

識別記号

庁内整理番号
6246-5C

⑭ 公開 昭和55年(1980)12月16日

発明の数 1
審査請求 未請求

(全 3 頁)

⑮ テレビジョンカメラ同期方式

東京都港区芝五丁目33番1号日
本電気株式会社内

⑯ 特 願 昭54-69735

⑰ 出 願 人 日本電気株式会社

⑱ 出 願 昭54(1979)6月4日

東京都港区芝5丁目33番1号

⑲ 発 明 者 中村正義

⑳ 代 理 人 弁理士 内原晋

明 細 書

1. 発明の名称

テレビジョンカメラ同期方式

2. 特許請求の範囲

同期信号源を有しこの同期信号源からの同期信号によって駆動される第一のテレビジョンカメラと、前記第一のテレビジョンカメラに設けられた前記同期信号源からの前記同期信号によって駆動される第二のテレビジョンカメラとを有し、前記第一および第二のテレビジョンカメラを前記同期信号によって同期駆動することを特徴とするテレビジョンカメラ同期方式。

3. 発明の詳細な説明

本発明はテレビジョンカメラ同期方式、とくに複数台のテレビジョンカメラを同一の同期信号で同期駆動するテレビジョンカメラ同期方式に関する。

従来、複数台のテレビジョンカメラ間で同期を一致させる方法としては、外部同期信号発生器を設け、この発生器から同期信号を複数台のテレビジョンカメラに送って同期を一致させていた。このため、テレビジョンカメラが2〜3台の簡単なシステムで経済的に制約のあるシステムの場合には、同期信号発生器の導入が経済的に負担となっている。

本発明によるテレビジョンカメラ同期方式においては、同期の基準となる第一のテレビジョンカメラから外部同期信号を取り出し、この同期信号を外部同期動作が可能な第二のテレビジョンカメラに印加することによって、外部同期信号発生器を使用することなく、複数台のテレビジョンカメラ間の同期を一致させている。

次に本発明の実施例を示した図面を参照して本発明を詳細に説明する。

第1図を参照すると、本発明の第一の実施例は外部同期信号として、水平駆動信号(以下H D信号という)と垂直駆動信号(以下V D信号という)

とを独立した信号線で伝送する2ライン方式である。同期の基準となるテレビジョンカメラ10に設けられた第一のVD信号出力端子11および第一のHD出力端子12から、VD信号およびHD信号がそれぞれ伝送路 l_1 および l_2 を通して、外部同期がかけられるテレビジョンカメラ20のVD信号入力端子21およびHD信号入力端子22に供給される。同様に、カメラ10に設けられた第二のVD信号出力端子13および第二のHD信号出力端子14から、VD信号およびHD信号が伝送路 l_3 および l_4 を通してテレビジョンカメラ30のVD信号入力端子31およびHD信号入力端子32にそれぞれ供給される。

テレビジョンカメラ10は同期の基準となるカメラであり、他の二つのテレビジョンカメラ20および30はテレビジョンカメラ10からのVD信号およびHD信号で駆動されるので、三つのテレビジョンカメラ10、20および30間で同期を一致させることができる。

第2図を参照すると、本発明の第二の実施例は

- 3 -

外部同期信号としてHD信号とVD信号とをゲートミックスしたミックスHD・VD信号を一本の信号線で伝送する1ライン方式である。同期の基準となるテレビジョンカメラ40に設けられた同期信号出力端子41および42から、ミックスHD・VD信号が伝送路 l_5 および l_6 を通して、外部同期がかけられるテレビジョンカメラ50および60の同期信号入力端子51および61にそれぞれ供給される。これによって、テレビジョンカメラ50および60は供給されたミックスHD・VD信号によって駆動されるので、三つのテレビジョンカメラ40、50および60間で同期を一致させることができる。なお、第二の実施例においては、外部同期信号としてミックスHD・VD信号を用いたが、複合同期信号を用いることも可能である。

上に説明したとおり、本発明においては、同期の基準となる第一のテレビジョンカメラから同期信号(HD信号およびVD信号、ミックスHD・VD信号、複合同期信号)を取り出し、これを外部同期可能な第二のテレビジョンカメラに供給するの

- 4 -

で、第一および第二のテレビジョンカメラ間で同期を一致させることが可能である。

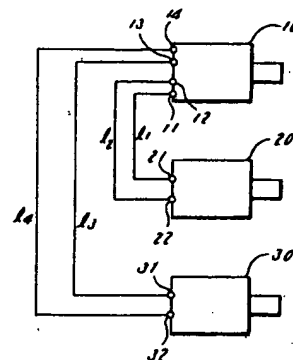
4. 図面の簡単な説明

第1図および第2図はそれぞれ本発明の第一および第二の実施例のブロック図である。

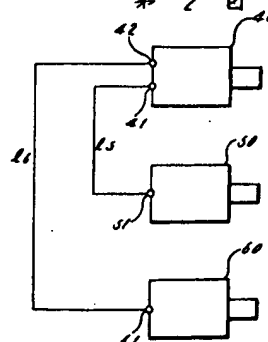
代理人 弁理士 内 原 晋

図面の浄書(内容に変更なし)

第1図



第2図



手 続 補 正 書 (方式)

54. 9. 26
昭和 年 日

特 許 庁 長 官 殿

1. 事件の表示 昭和 54 年 特 許 願第 69735 号
2. 発明の名称 テレビジョンカメラ再録方式
3. 補正をする者

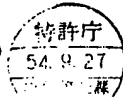
事件との関係 出 願 人
東京都港区芝五丁目33番1号
(423) 日本電気株式会社
代表者 田 中 忠 雄

4. 代 理 人

東京都港区芝五丁目33番1号
日本電気株式会社内
(6591) 弁理士 内 原 晋
電 話 東京(03)454-1111(大代表)

5. 補正命令の日付

昭和54年9月28日(発送日)



6. 補正の対象

図 面

7. 補正の内容

添付の図面の通り

代理人 弁理士 内 原 晋